

## Advanced Printer Driver 6

# プリンター仕様 TM-m30II

---

### 仕様

APD6のTM-m30IIの仕様を説明します。



# ご使用の前に

本章では、EPSON Advanced Printer Driver 6 (以降 APD6) をご使用いただく前に知っておいていただきたい情報について説明しています。

## APD6 のパッケージ

APD6 は、以下のパッケージで構成されています。

- プリンタードライバーパッケージ  
TM プリンターの機種ごとに用意されるパッケージです。プリンタードライバーをインストールするとアプリケーションソフトから簡単に印刷することができます。以下のマニュアルを収録しています。
  - 導入ガイド  
APD6 のインストール、TM プリンターの登録、プリンタードライバーを自動的にインストールする方法などを説明しています。
  - 設定ガイド  
APD6 の使用方法と機能について説明しています。
  - プリンター仕様 (本書)  
TM プリンター機種ごとのプリンタードライバーの仕様を説明しています。
- StatusAPI パッケージ  
APD6 専用の TM プリンター共通のパッケージです。Status API を使用して TM プリンターを制御するアプリケーションを開発したり、プリンターのステータスをリアルタイムで監視したり、APD6 と他のエプソンドライバーと共存させたりする場合にインストールする必要があります。以下のマニュアルを収録しています。
  - Status API ガイド  
Status API を使い、アプリケーションソフトから TM プリンターのステータスを取得する方法を説明しています。TM プリンター機種ごとに使用可能な API などの仕様は、プリンタードライバーパッケージに含まれる「プリンター仕様」マニュアルを参照してください。
- サンプルプログラムパッケージ  
APD6 専用の TM プリンター共通のパッケージです。TM プリンターの制御・印刷するアプリケーションを開発するための、サンプルプログラムとソースコードを収録しています。マニュアルはありませんが、プログラムを説明した HTML ファイルを収録しています

## 最新版のダウンロード

本製品の最新版は、下記の URL からダウンロードできます。

<https://www.epson.jp/support/sd/>

# 仕様

本書は、APD6 の TM-m30II の仕様を説明します。

## プリンタードライバー

項目	説明
解像度	203 x 203 DPI
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>80 mm ロール紙               <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙サイズ 80 mm x 297 mm (639 ドット x 2373 ドット)</li> <li>80 mm x 3276 mm (639 ドット x 26182 ドット)</li> <li>印刷領域幅 72.1 mm (576 ドット)</li> <li>マージン 上 0 mm 下 0 mm 左 3.8 mm (30 ドット) 右 4.1 mm (33 ドット)</li> </ul> </li> <li>58 mm ロール紙               <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙サイズ 58 mm x 297 mm (463 ドット x 2373 ドット)</li> <li>58 mm x 3276 mm (463 ドット x 26182 ドット)</li> <li>印刷領域幅 52.6 mm (420 ドット)</li> <li>マージン 上 0 mm 下 0 mm 左 2.5 mm (20 ドット) 右 2.9 mm (23 ドット)</li> </ul> </li> </ul>
	ユーザー定義用紙サイズ 用紙幅 29.0 ~ 210.0 mm、用紙長 25.4 ~ 3276.0 mm
	論理用紙サイズ A4 210 mm x 297 mm LT 8.5" x 11" ハガキ 100 mm x 148 mm

項目	説明	
バーコードフォント	印字領域を超えるバーコード印字は、印字されない場合があります。	
	Barcode 1 - Barcode 8	< 使用可能なバーコード > <ul style="list-style-type: none"><li>• UPC-A</li><li>• UPC-E</li><li>• JAN13(EAN)</li><li>• JAN8(EAN)</li><li>• Code39</li><li>• ITF</li><li>• Codabar</li><li>• Code93</li><li>• Code128</li><li>• GS1-128</li><li>• GS1 DataBar Omni-directional</li><li>• GS1 DataBar Truncated</li><li>• GS1 DataBar Expanded</li><li>• GS1 DataBar Limited</li></ul>
2次元シンボルフント	2D-Code 1 - 2D-Code 8	< 使用可能な 2 次元シンボルフント > <ul style="list-style-type: none"><li>• PDF417</li><li>• QR Code</li><li>• MaxiCode</li><li>• GS1 DataBar Stacked</li><li>• GS1 DataBar Stacked Omni-directional</li><li>• GS1 DataBar Expanded Stacked</li><li>• Aztec Code</li><li>• Data Matrix</li></ul>

項目	説明
デバイスフォント	フォントサイズは各フォントによって異なります。
	FontA11 FontA12 FontA21 FontA22 FontA24 FontA42 FontA44 FontB11 FontB12 FontB21 FontB22 FontB24 FontB42 FontB44 FontC11 FontC12 FontC21 FontC22 FontC24 FontC42 FontC44
	日本語フォント JapaneseA11 JapaneseA12 JapaneseA21 JapaneseA22 JapaneseA24 JapaneseA42 JapaneseA44 JapaneseB11 JapaneseB12 JapaneseB21 JapaneseB22 JapaneseB24 JapaneseB42 JapaneseB44
	Code Page PC437 (USA:Standard Europe) Katakana PC850 (Multilingual) PC860 (Portuguese) PC863(Canadian-French) PC865 (Nordic) PC851 (Greek) PC853 (Turkish) PC857 (Turkish) PC737 (Greek) ISO8859-7 (Greek) WPC1252 PC866 (Cyrillic #2) PC852 (Latin 2) PC858 (Euro) KU42 (Thai) TIS11 (Thai) TIS18 (Thai) TCVN-3 (Vietnamese) PC720 (Arabic) WPC775 (Baltic Rim) PC855 (Cyrillic) PC861 (Icelandic) PC862 (Hebrew) PC864 (Arabic) PC869 (Greek) ISO8859-2 (Latin2) ISO8859-15 (Latin9) PC1098 (Farsi) PC1118 (Lithuanian) PC1119 (Lithuanian) PC1125 (Ukrainian) WPC1250 WPC1251 WPC1253 WPC1254 WPC1255 WPC1256 WPC1257 WPC1258 KZ-1048 (Kazakhstan)

項目	説明	
コントロールフォント	フォント名：control、ポイント：1 • この表にない文字は無視されて、空白印字もしません。 • 回転方向は使用できません。	
	文字	機能
	5	HT を送信
	6	LF を送信
	7	CR を送信
	a	ドロアーオープン 2 ピン 50ms
	b	ドロアーオープン 2 ピン 100ms
	c	ドロアーオープン 2 ピン 150ms
	d	ドロアーオープン 2 ピン 200ms
	e	ドロアーオープン 2 ピン 250ms
	g	パーシャルカット (紙送りなし)
	h	NV グラフィックス 0 印刷 (48,48)
	i	NV グラフィックス 1 印刷 (48,49)
	j	NV グラフィックス 2 印刷 (48,50)
	k	NV グラフィックス 3 印刷 (48,51)
	l	NV グラフィックス 4 印刷 (48,52)
	w	位置揃え 左
	x	位置揃え 中央
	y	位置揃え 右
	A	ドロアーオープン 5 ピン 50ms
	B	ドロアーオープン 5 ピン 100ms
	C	ドロアーオープン 5 ピン 150ms
	D	ドロアーオープン 5 ピン 200ms
	E	ドロアーオープン 5 ピン 250ms
	P	パーシャルカット (紙送りあり)
コントロール A フォント	フォント名：controlA ポイント：1 • controlA 定義ユーティリティにより指定されている文字を指定可能です。 • 定義されていない文字は何も動作しません。空白印字もしません。 • 回転方向は使用できません。	

# ステータス API

## サポート API

### Win32

Status API	説明
BiOpenMonPrinter	指定した TM プリンターで Status API の使用を開始します。
BiCloseMonPrinter	Status API の使用を終了します。
BiLockPrinter	TM プリンターを占有します。 共有プリンターの場合に TM プリンターを占有します。その間、他のプロセスからの API は受け付けません。
BiUnlockPrinter	BiLockPrinter を解除します。
BiGetStatus	アプリケーションの必要なときに、StatusAPI から ASB ステータスを取得します。
BiSetStatusBackFunction	StatusAPI の ASB ステータス変化時に、自動的にアプリケーションに通知するコールバック関数の呼び出しを通知します。
BiSetStatusBackFunctionEx	StatusAPI の ASB ステータス変化時に、自動的にアプリケーションに通知するコールバック関数の呼び出しを通知します。ポート番号も取得します。
BiCancelStatusBack	自動ステータス通知機能を解除します。
BiGetType	TM プリンターの仕様を取得します。 カスタマーディスプレイの接続状態を取得できます。
BiGetPrnCapability	TM プリンターのファームウェアなどの情報を取得します。
BiOpenDrawer	ドロアーをオープンします。
BiResetPrinter	TM プリンターおよびカスタマーディスプレイをリセットします。 BiLockPrinter で占有されている TM プリンターおよび Bluetooth <sup>®</sup> インターフェイスモデルはリセットできません。
BiForceResetPrinter	TM プリンターおよびカスタマーディスプレイをリセットします。 BiLockPrinter で占有されている TM プリンターをリセットできますが、Bluetooth インターフェイスモデルはリセットできません。
BiPowerOff	TM プリンターを電源切状態もしくは待機状態にします。 TM プリンターは以下の動作をします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>メンテナンスカウンターの値を保存する</li> <li>インターフェイスを BUSY 状態にする</li> <li>電源切時の待機状態にする</li> </ul>
BiDirectIOEx	ESC/POS コマンドを送受信できます。ASB ステータスの読み込みを制御できます。

**.NET**

Status API	説明
<Method>	
OpenMonPrinter	指定した TM プリンターで Status API の使用を開始します。
CloseMonPrinter	Status API の使用を終了します。
LockPrinter	TM プリンターを占有します。 共有プリンターの場合に TM プリンターを占有します。その間、他のプロセスからの API は受け付けません。
UnlockPrinter	LockPrinter を解除します。
SetStatusBack	ASB ステータス通知イベントを開始します。
CancelStatusBack	ASB ステータス通知イベントを停止します。
GetType	TM プリンターの仕様を取得します。 カスタマーディスプレイの接続状態を取得できます。
GetPrnCapability	TM プリンターのファームウェアなどの情報を取得します。
OpenDrawer	ドロアーをオープンします。
ResetPrinter	TM プリンターおよびカスタマーディスプレイをリセットします。 LockPrinter で占有されている TM プリンターおよび Bluetooth インターフェイスモデルはリセットできません。
ForceResetPrinter	TM プリンターおよびカスタマーディスプレイをリセットします。 LockPrinter で占有されている TM プリンターをリセットできますが、Bluetooth インターフェイスモデルはリセットできません。
PowerOff	TM プリンターを電源切状態もしくは待機状態にします。
DirectIOEx	ESC/POS コマンドを TM プリンターへ送信したり、TM プリンターからデータを受信したりできます。
<Property>	
IsValid	TM プリンターのオープン状態を取得します。
LastError	最後に実行した API のエラーコードを取得します。
Status	TM プリンターの状態 (ASB ステータス) を取得します。
<Event>	
StatusCallback	通知された ASB ステータスを処理するイベントです。
StatusCallbackEx	通知された ASB ステータスを処理するイベントです。



## ASB ステータス



## 参考

Bluetooth インターフェイスの場合、プリンターの電源を切ってから約 20 秒経過しないと "ASB\_NO\_RESPONSE" が返りません。その間にプリンターの電源を入れなおしても、印刷できません。また、送られた印刷ジョブは削除されます。

マクロ定義 (定数)	ON / OFF	値	ステータス
ASB_NO_RESPONSE	ON	0x00000001	TM プリンター無応答
	OFF	0x00000000	TM プリンター応答
ASB_PRINT_SUCCESS	ON	0x00000002	印刷完了
	OFF	0x00000000	-
ASB_DRAWER_KICK	ON	0x00000004	ドロアーキックコネクタ 3 番ピンの状態 = "H"
	OFF	0x00000000	ドロアーキックコネクタ 3 番ピンの状態 = "L"
ASB_OFF_LINE	ON	0x00000008	オフラインの状態
	OFF	0x00000000	オンラインの状態
ASB_COVER_OPEN	ON	0x00000020	カバーが開いている
	OFF	0x00000000	カバーが閉じている
ASB_PAPER_FEED	ON	0x00000040	紙送りスイッチによる紙送り中
	OFF	0x00000000	紙送りスイッチによる紙送り中でない
ASB_WAIT_ON_LINE *	ON	0x00000100	オンライン復帰待ち
	OFF	0x00000000	オンライン復帰待ちではない
ASB_PANEL_SWITCH	ON	0x00000200	パネルスイッチがオン
	OFF	0x00000000	パネルスイッチがオフ
ASB_AUTOCUTTER_ERR	ON	0x00000800	カッターエラー発生あり
	OFF	0x00000000	カッターエラー発生なし
ASB_UNRECOVER_ERR	ON	0x00002000	復帰不可能エラー発生あり
	OFF	0x00000000	復帰不可能エラー発生なし
ASB_AUTORECOVER_ERR	ON	0x00004000	自動復帰エラー発生あり
	OFF	0x00000000	自動復帰エラー発生なし
ASB_RECEIPT_NEAR_END	ON	0x00020000	レシートニアエンド検出器に用紙なし
	OFF	0x00000000	レシートニアエンド検出器に用紙あり

マクロ定義（定数）	ON / OFF	値	ステータス
ASB_RECEIPT_END	ON	0x00080000	用紙なし
	OFF	0x00000000	用紙あり
ASB_SPOOLER_IS_STOPPED	ON	0x80000000	スプーラーの停止
	OFF	0x00000000	-

\* マクロ実行中に検出される ASB ステータスです。

## タイプ ID

BiGetType で取得できるタイプ ID は以下のとおりです。

パラメーター	項目		値
	ビット	説明	
タイプ ID	0	マルチバイトコード文字の対応 0: 対応なし 1: 対応あり	1
	1	オートカッター 1: あり	1
	2	カスタマーディスプレイの接続 0: なし 1: あり	0 または 1
	3	-	-
	4	固定	0
	5	-	-
	6	-	-
	7	固定	0

## プリンター ID

BiGetPrnCapability で取得できるプリンター ID は以下のとおりです。

PrnID	項目	説明
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンによる
66	メーカー名	"EPSON"
67	機種名	"TM-m30II" *
68	シリアル番号	シリアル番号による
69	多国語フォントの種類	"KANJI JAPANESE"

\* 製品の仕様により異なります。

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

## 商標

Win32<sup>®</sup> はマイクロソフト グループの企業の商標です。

Bluetooth のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

### ESC/POS コマンドシステム

EPSON は、独自の POS プリンターコマンドシステム、ESC/POS により、業界のイニシアチブをとってきました。ESC/POS は特許取得済みのものを含む数多くの独自のコマンドを持ち、高い拡張性で多才な POS システムの構築を実現します。ほとんどの EPSON POS プリンターとディスプレイに互換性を持つほか、この独自の制御システムにはフレキシビリティもあるため、将来アップグレードが行いやすくなります。その機能と利便性は世界中で評価されています。

© Seiko Epson Corporation 2020-2025